

第31回東日本大震災復興支援ボランティア

「第6回仙台市若林区農地復興支援」

今回は学生ボランティアグループ（UP）企画です。平成25年11月9日（土）、宇都宮大学生22名（UPメンバー10名、一般学生11名、職員1名）で宮城県仙台市若林区において津波の被害を受けた農地の復興作業を行いました。スコップで畑の土を掘り起こし、地中に埋まっているガラス片や流木、石などを丁寧に取り除きました。農業を再開するのは難しいと感じ、今後も人の手によって整備しなければならないと思いました。活動終了後、大学へ戻る途中で若林区の中でも特に甚大な被害を受けた荒浜地区の深沼海水浴場でゴミ拾いを行い、怪我もなく、無事に活動を終えることができました。

